

# アキュレート™ mCCDA培地

食品からの微生物標準試験法検討委員会（国立医薬品食品衛生研究所主催）の「カンピロバクター・ジェジュニ／コリ標準試験法」で選択分離培地として推奨されています。

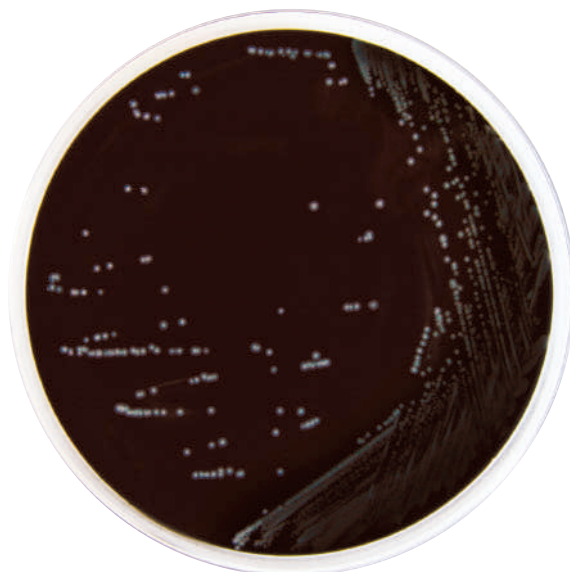
**CCDA (Charcoal Cefoperazone Deoxycholate Agar)** 培地を臨床用に応用し、選択性を高めた *Campylobacter* 属の選択分離培地です。

## 特長

- 糞便検体や増菌培養した食品検体から *Campylobacter* 属を選択分離できます。
- 本培地に含まれる活性炭、硫酸第一鉄やピルビン酸ナトリウムで検体由来の発育阻害物質を除去することにより、*Campylobacter* 属の発育性を高めています。

## 発育例

- *Campylobacter* 属は、比較的湿潤したS型灰白色の直径1~2mm程度の正円形集落を形成します。
- 本培地に含まれる選択剤によりESBL(基質特異性拡張型βラクタマーゼ)産生菌が共存する検体からも *Campylobacter* 属を効率良く選択分離できます。



*Campylobacter jejuni*

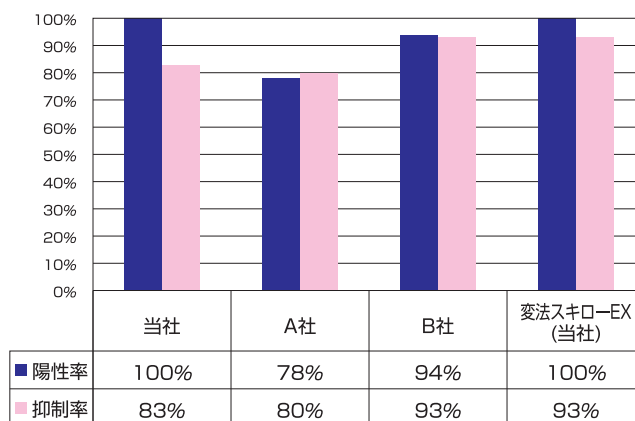
## 使用上の注意

- *Campylobacter* 属は、死滅しやすいので、検体採取後はすみやかに培地に接種して下さい。
- 本培地は、そのまま使用することは可能ですが、培地表面が凝固水で湿っているときには乾燥させてからご使用下さい。

## 培地の使用法

- *C. jejuni* および *C. coli* の選択分離には、42±1℃、24~48時間の微好気培養(10%CO<sub>2</sub>、3~5%O<sub>2</sub>)が最適です。
- 食品では、少量汚染や損傷菌が含まれる場合がありますので、増菌してからの選択分離培養をお勧めします。

〔*Campylobacter* 属の分離状況(当社治験による)〕



注) 羊血液寒天培地に発育した *Campylobacter* 属に対して陽性率を算出した。

品名	製品コード	包装	希望納入価格(円)	貯法・使用期限
アキュレート™ mCCDA培地	51058	10枚	2,800	冷暗所(4~10℃)保存 禁凍結・製造後4カ月間

製造販売元

**島津ダイアグノスティクス 株式会社**

お問い合わせ先: カスタマーサポート 担当

TEL: 03 (5846) 5707

E-mail: support@sd.c.shimadzu.co.jp

URL: https://corp.sd.c.shimadzu.co.jp/

食品・環境検査分野  
衛生管理関連サイト



臨床診断薬分野  
医療関係者向けサイト

